



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

地域整備方向検討調査
笠野原地域とりまとめ検討業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

事業名	地域整備方向検討調査
業務名	芦野原地域とりまとめ検討業務

事業名	地域整備方向検討調査				
業務名	笠野原地域とりまとめ検討業務				
業務別業務名:設計業務					
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額
S63003	*** S 単 - 1号 *** 1-2.資料の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	728,800	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 2号 *** 2-1.耐震対策の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	1,969,200	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 3号 *** 2-2.施工計画の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	1,552,000	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 4号 *** 3-1.堆砂浚渫範囲の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	273,200	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 5号 *** 3-2.背水計算による堆砂の影響評価 設計労務(直接人件費内業)		式	320,400	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 6号 *** 4-1.貯水池内工事の工程計画 設計労務(直接人件費内業)		式	814,000	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 7号 *** 5-1.用水計画の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	1,752,800	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 8号 *** 5-2.施設整備計画の更新 設計労務(直接人件費内業)		式	2,105,200	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 9号 *** 5-3.整備構想案のとりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	528,800	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 10号 *** 6-1.洪水吐ゲート耐震対策費の算定 設計労務(直接人件費内業)		式	1,179,800	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 11号 *** 6-2.堆砂対策工事費の算定 設計労務(直接人件費内業)		式	846,800	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 12号 *** 6-3.概略事業費の更新 設計労務(直接人件費内業)		式	943,600	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 13号 *** 7-1.地区概要調査 設計労務(直接人件費内業)		式	397,200	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 14号 *** 7-2.地域課題整理 設計労務(直接人件費内業)		式	482,800	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 15号 *** 8.地域整備方向検討調査のとりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	2,386,800	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 16号 *** 9.照査 設計労務(直接人件費内業)		式	194,400	歩A・単A
S63003	*** S 単 - 17号 *** 10.点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	633,400	歩A・単A
S63007	*** S 単 - 18号 *** 1-1.現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式	414,800	歩A・単A
S63007	*** S 単 - 19号 *** 現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式	207,400	歩A・単A
S63010	*** S 単 - 20号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0.58日		回	131,544	歩A・単A
S63010	*** S 単 - 21号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、中間、0.00人、1.00人、1.00人、0.00人、0.5日、0.58日		回	112,536	歩A・単A
S63011	*** S 単 - 22号 *** 打合せ(設計旅費・交通費)				

事業名	地域整備方向検討調査					
業務名	笠野原地域とりまとめ検討業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S 単 - 1号 ***					
S63003	1-2. 資料の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師(B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師(C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合計				728,800	算出数量 1.000 式
	単価		式		728,800	
	*** S 単 - 2号 ***					
S63003	2-1. 耐震対策の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	5.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	10.00人				
	5)技師Bの人数	12.00人				
	6)技師Cの人数	8.00人				
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師	5.000	人	64,800	324,000	
R04004	技師(A)	10.000	人	57,000	570,000	
R04005	技師(B)	12.000	人	47,200	566,400	
R04006	技師(C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	6.000	人	33,600	201,600	
	合計				1,969,200	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,969,200	
	*** S 単 - 3号 ***					
S63003	2-2. 施工計画の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	4.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	8.00人				
	5)技師Bの人数	10.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師	4.000	人	64,800	259,200	
R04004	技師(A)	8.000	人	57,000	456,000	
R04005	技師(B)	10.000	人	47,200	472,000	
R04006	技師(C)	6.000	人	38,400	230,400	
R04007	技術員	4.000	人	33,600	134,400	
	合計				1,552,000	算出数量 1.000 式

事業名	地域整備方向検討調査					
業務名	笠野原地域とりまとめ検討業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		1,552,000	
	*** S 単 - 4号 ***					
S63003	3-1.堆砂浚渫範囲の検討		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 2.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	2.000	人	47,200	94,400	
	合 計				273,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		273,200	
	*** S 単 - 5号 ***					
S63003	3-2.背水計算による堆砂の影響評価		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 2.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	3.00人 0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				320,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		320,400	
	*** S 単 - 6号 ***					
S63003	4-1.貯水池内工事の工程計画		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.00人 6.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	4.00人 4.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	6.000	人	57,000	342,000	
R04005	技師(B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師(C)	4.000	人	38,400	153,600	
	合 計				814,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		814,000	
	*** S 単 - 7号 ***					

事業名	地域整備方向検討調査					
業務名	笠野原地域とりまとめ検討業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	5-1.用水計画の検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	4.00人 12.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	8.00人 6.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師	4.000	人	64,800	259,200	
R04004	技師(A)	12.000	人	57,000	684,000	
R04005	技師(B)	8.000	人	47,200	377,600	
R04006	技師(C)	6.000	人	38,400	230,400	
R04007	技術員	6.000	人	33,600	201,600	
	合 計				1,752,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,752,800	
	*** S 単 - 8号 ***					
S63003	5-2.施設整備計画の更新 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	4.00人 14.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	10.00人 8.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師	4.000	人	64,800	259,200	
R04004	技師(A)	14.000	人	57,000	798,000	
R04005	技師(B)	10.000	人	47,200	472,000	
R04006	技師(C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				2,105,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,105,200	
	*** S 単 - 9号 ***					
S63003	5-3.整備構想案のとりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.00人 4.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 2.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師(B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師(C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				528,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		528,800	

事業名	地域整備方向検討調査					
業務名	笠野原地域とりまとめ検討業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S 単 - 10号 ***					
S63003	6-1.洪水吐ゲート耐震対策費の算定		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亞熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	8.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師(B)	5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師(C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	10.000	人	33,600	336,000	
	合 計				1,179,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,179,800	
	*** S 単 - 11号 ***					
S63003	6-2.堆砂対策工事費の算定		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亞熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師(C)	6.000	人	38,400	230,400	
R04007	技術員	6.000	人	33,600	201,600	
	合 計				846,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		846,800	
	*** S 単 - 12号 ***					
S63003	6-3.概略事業費の更新		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亞熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	8.00人				
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師(C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				943,600	算出数量 1.000 式

事業名	地域整備方向検討調査					
業務名	笠野原地域とりまとめ検討業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		943,600	
	*** S 単 - 13号 ***					
S63003	7-1.地区概要調査		式		1,000	歩A 1.000式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 2.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	3.00人 2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師(C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				397,200	算出数量 1.000式
	単 価		式		397,200	
	*** S 単 - 14号 ***					
S63003	7-2.地域課題整理		式		1,000	歩A 1.000式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 2.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	4.00人 3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師(C)	3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				482,800	算出数量 1.000式
	単 価		式		482,800	
	*** S 単 - 15号 ***					
S63003	8.地域整備方向検討調査のとりまとめ		式		1,000	歩A 1.000式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	6.00人 10.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	15.00人 10.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師	6.000	人	64,800	388,800	
R04004	技師(A)	10.000	人	57,000	570,000	
R04005	技師(B)	15.000	人	47,200	708,000	
R04006	技師(C)	10.000	人	38,400	384,000	
R04007	技術員	10.000	人	33,600	336,000	
	合 計				2,386,800	算出数量 1.000式

事業名	地域整備方向検討調査					
業務名	笠野原地域とりまとめ検討業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		2,386,800	
	*** S 単 - 16号 ***					
S63003	9.照査		式		1,000	歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	3.00人 0.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	0.00人 0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	64,800	194,400	
	合 計				194,400	1.000 式 算出数量
	単 価		式		194,400	
	*** S 単 - 17号 ***					
S63003	10.点検とりまとめ		式		1,000	歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.00人 3.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	4.00人 2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				633,400	1.000 式 算出数量
	単 価		式		633,400	
	*** S 単 - 18号 ***					
S63007	1-1.現地調査		式		1,000	歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.00人 2.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A) 外業	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B) 外業	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C) 外業	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				414,800	1.000 式 算出数量
	単 価		式		414,800	
	*** S 単 - 19号 ***					

事業名	地域整備方向検討調査					
業務名	笠野原地域とりまとめ検討業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63007	現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者的人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 1.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	1.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A) 外業	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師(B) 外業	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	38,400	38,400	
	合 計				207,400	1.000 式 算出数量
	単 価		式		207,400	
	*** S 単 - 20号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0.58日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.580日				
R04003	主任技師	1.080	人	64,800	69,984	
R04004	技師(A)	1.080	人	57,000	61,560	
	合 計				131,544	1.000 回 算出数量
	単 価		回		131,544	
	*** S 単 - 21号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、中間、0.00人、1.00人、1.00人、0.00人、0.5日、0.58日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	1.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.580日				
R04004	技師(A)	1.080	人	57,000	61,560	
R04005	技師(B)	1.080	人	47,200	50,976	
	合 計				112,536	1.000 回 算出数量
	単 価		回		112,536	
	*** S 単 - 22号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種、着手前・最終、通勤により打合せ,,,ライトバン、1日、4時			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	間、100km L (100km以上)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		

事業名	地域整備方向検討調査				
業務名	笠野原地域とりまとめ検討業務				
業務別業務名:設計業務					
コード	名称	数量	単位	単価	金額
	3)主任技師配置人員	1人			
	4)技師A配置人員	1人			
	5)技師B配置人員	0人			
	6)技師C配置人員	0人			
	7)打合せ日数	0.50日			
	8)往復移動日数	0.58日			
	9)宿泊区分	通勤により打合せ ライトバン			
	12)交通機関区分				
	13)高速道路往復料金(税別)	6,690円			
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円			
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円			
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円			
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円			
	18)ライトバン使用日数	1日			
	19)時間区分	4時間			
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)			
P54301	高速道路等料金				
	消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	10.800	L	162	1,750
	合 計				算出数量 10,400 1.000 回
	単 価		回		10,400
	*** S 単 - 23号 ***				
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		歩 A 1.000 回当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種、中間、通勤により打合せ、ライトバン、1日、4時間、100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0	
	2)打合せ内容	中間			
	3)主任技師配置人員	0人			
	4)技師A配置人員	1人			
	5)技師B配置人員	1人			
	6)技師C配置人員	0人			
	7)打合せ日数	0.50日			
	8)往復移動日数	0.58日			
	9)宿泊区分	通勤により打合せ ライトバン			
	12)交通機関区分				
	13)高速道路往復料金(税別)	6,690円			
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円			
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円			
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円			
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円			
	18)ライトバン使用日数	1日			
	19)時間区分	4時間			
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)			
P54301	高速道路等料金				
	消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	10.800	L	162	1,750
	合 計				算出数量 10,400 1.000 回
	単 価		回		10,400
	*** S 単 - 24号 ***				
S63017	旅費交通費(設計外業宿泊用)		式		歩 A 1.000 式当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地、ライトバン、1.00日、2日、3時間、なし、100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)宿泊地	乙地		深夜時間:0.0	
	2)交通機関区分	ライトバン			
	3)高速道路往復料金(税別)	6,690円			
	4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円			
	5)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円			
	6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円			
	7)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円			
	8)往復移動日数	1.00日			
	9)ライトバン使用日数	2日			
	10)時間区分	3時間			
	11)補正区分	なし			
	12)技師長外業日数	0.000日			
	13)主任技師外業日数	2.000日			
	14)技師A外業日数	2.000日			

令和6年度 地域整備方向検討調査
笠野原地域とりまとめ他検討業務

特 別 仕 様 書

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

第1－1条（適用範囲）

令和6年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域とりまとめ他検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1－2条（目的）

本業務は、地域整備方向検討調査「笠野原地域」の一環として、高隅ダムの洪水吐ゲート設備及び堆砂対策等の検討を行い、整備構想の策定を行うとともに、過年度業務成果及び令和6年度に実施する各調査結果等を踏まえて、地域整備方向検討調査のとりまとめ等を行うものである。

第1－3条（場所）

本業務において対象とする施設の場所は、鹿児島県鹿屋市及び肝属郡肝付町地内で、別添位置図に示すとおりである。

第1－4条（土地への立入り等）

作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

第1－5条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
2. 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
3. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

第1－6条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 �chio 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

第1－7条（照査技術者）

1. 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 抌 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

2. 共通仕様書第1-7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。
 - (1) 業務計画書作成時
 - (2) 洪水吐ゲート設備及び堆砂対策の検討時
 - (3) 工程計画の検討及び整備構想案の策定時
 - (4) 概略事業費の算定、地区課題調査の整理及び地域整備方向検討調査のとりまとめ時
 - (5) 報告書作成時
 - (6) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合
3. 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1-8条（担当技術者）

担当技術者は共通仕様書第1-8条によるものとする。

第1-9条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1-10条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条（作業条件）

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

1. 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
2. 施設内に立ち入る場合は、事前に監督職員と日程調整を行うものとする。
3. 作業上支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議する。

第2-2条（基本条件）

本業務の対象となる施設は、次のとおりである。

1. 地域概要

- (1) 受益面積 2,335ha（令和5年4月時点）
- (2) 施設

高隈ダム	堆砂対策	1式
取水塔		1式
洪水吐ゲート設備		1式
管理棟		1式
地区外導水路		約8.6km
調整池		2箇所
揚水機場		1箇所
加圧機場		1箇所
幹線水路		約24.6km

第2-3条（参考図書）

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条による他、次表によるものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂)年月
1	国営土地改良事業 調査計画マニュアル	(社) 農業土木事業協会	平成6年6月
2	農業農村整備事業計画作成便覧	(株) 地球社	平成15年8月

第2-4条（貸与資料等）

貸与資料は、次のとおりである。

番号	貸 与 資 料	数量
1	笠野原地区 事業誌及び事業成績書、工事完成図面	1式
2	平成26年度 笠野原国営施設機能保全事業 高隈ダム耐震性能照査業務 報告書	1部
3	平成27年度 笠野原国営施設機能保全事業 高隈ダム耐震性能照査業務 報告書	1部
4	令和3年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域環境配慮計画検討業務 報告書	1部
5	令和3年度 地域整備方向検討調査 高隈ダム堆砂対策整備構想検討業務 報告書	1部
6	令和3年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域費用対効果算定その他業務 報告書	1部
7	令和4年度 地域整備方向検討調査 高隈ダム堆砂対策整備構想補足設計業務 報告書	1部
8	令和4年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域費用対効果算定他業務 報告書	1部
9	令和4年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域用水計画等検討業務 報告書	1部
10	令和4年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域地区外導水路整備構想検討業務 報告書	1部
11	令和4年度 笠野原国営施設機能保全事業 再評価資料整理作成業務 報告書	1部
12	令和5年度 国営造成水利施設ストックマネジメント事業 笠野原地区高隈ダム付帯設備耐震性能照査検討業務 報告書	1部
13	令和5年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域高隈ダム堆砂対策補足設計業務 報告書	1部
14	令和5年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域幹線水路他整備構想検討業務 報告書	1部
15	令和5年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域用水計画検討業務 報告書	1部
16	堆砂測量成果	1式

また、上記以外で必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

第2-5条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2-3条、第2-4条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は監督職員と協議するものとする。
- 参考図書は、作業時点の最新版を用いることとし、作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。

3. 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第2－6条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた業務成果としなければならない。

業務名	業務実施期間（予定）
令和6年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域営農計画及び費用対効果更新業務（仮称）	R6.7～R7.3
令和6年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域環境配慮整備構想補足検討業務（仮称）	R6.7～R7.3
令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント事業 笠野原地区地区外導水路機能診断調査業務（仮称）	R6.4～R7.1

第3章 作業内容

第3－1条（作業項目及び数量）

1. 設計作業

(1) 作業項目及び数量は、次のとおりである。

作業項目	数量	備考
1. 作業準備	1式	
2. 洪水吐ゲート設備の検討	1式	
3. 堆砂対策の検討	1式	
4. 工程計画の検討	1式	
5. 整備構想案の策定	1式	
6. 概略事業費の算定	1式	
7. 地域課題調査の整理	1式	
8. 地域整備方向検討調査のとりまとめ	1式	
9. 照査	1式	
10. 点検とりまとめ	1式	

(2) 設計作業の詳細は、別紙【設計作業項目内訳表】示すものとする。

第3－2条（作業の留意点）

業務の実施あたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- 第2－3条、第2－4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- その他の不明な点については、監督職員と協議の上、方針を定めるものとする。

第4章 業務管理

第4－1条（情報共有システム）

- 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
- 情報共有システムは「工事及び業務の情報共有システム活用要領」
(<https://www.maff.go.jp/nousin/seko/ASP/index.html>) によるものとする。

3. 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第5章 打合せ

第5－1条（打合せ）

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回 業務計画書作成段階

第2回 中間打合せ（洪水吐ゲート設備及び堆砂対策の検討の段階）

第3回 中間打合せ（工程計画の検討及び整備構想案の策定の段階）

第4回 中間打合せ（概略事業費の算定、地区課題調査の整理及び地域整備方向検討調査のとりまとめの段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第6章 成果物

第6－1条（成果物）

成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1. 成果物の電子媒体（CD-R若しくはDVD-R）正副2部

2. 成果物の出力 1部（緑色表紙、金文字入り製本綴じ）

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとするとし、その内容については別途監督職員の指示によるものとする。

第6－2条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

宮崎県都城市志比田町4778-1

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第7章 契約変更

第7－1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は次のとおりとする。

1. 第2-2条に示す「基本条件」に変更が生じた場合。

2. 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。

3. 第5-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。

4. 第6-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。

5. 履行期間の変更が生じた場合。

6. その他

第8章 その他

第8－1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又は本業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【設計作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	備考
1. 作業準備		
1-1. 現地調査	本業務の検討に必要な現地調査を行う。	
1-2. 資料の検討	本業務の検討に必要な貸与資料の内容を把握・整理を行い、業務計画を作成する。	
2. 洪水吐ゲート設備の検討		
2-1. 耐震対策の検討	過年度業務の洪水吐ゲート設備の耐震性能照査成果に基づき、各設備の耐震対策（更新または補強）を検討する。 対象：洪水吐ゲート（扉体、戸当たり、固定部）、門柱、操作架台、ゲート開閉装置、天端橋梁	
2-2. 施工計画の検討	上記2-1. 耐震対策の検討結果に基づき、洪水吐ゲート設備の耐震対策（更新または補強）について概略の施工計画、仮設計画を検討する。	
3. 堆砂対策の検討		
3-1. 堆砂浚渫範囲の検討	過年度業務成果の河床変動解析（現況解析）及び堆砂測量結果に基づき、浚渫範囲の精査を行う。	
3-2. 背水計算による堆砂の影響評価	無対策時の貯水池堆砂形状を考慮した背水検討並びに貯砂ポケット建設時の背水検討を行い、上流への影響を評価する。	
4. 工程計画の検討		
4-1. 貯水池内工事の工程計画	過年度業務成果、2. 洪水吐ゲート設備の検討及び3. 堆砂対策の検討結果に基づき、貯水池内で行う堆砂対策、取水塔設備及び洪水吐ゲート設備について概略の施工計画・仮設計画を踏まえた工程計画を作成する。	
5. 整備構想案の策定		
5-1. 用水計画の検討	過年度業務成果及び関連業務成果の土地利用計画（案）により、用水計画諸元を整理し、各種用水量を算定するとともに、高隈ダムの水收支計算（計画基準年、S43年～R5年まで）を実施し、計画基準年の妥当性を検証する。 また、現行水利権との対比を実施し、次期河川協議における課題を整理する。	
5-2. 施設整備計画の更新	過年度業務成果の整備計画図を更新するとともに、各整備内容について現地の作業条件（通年取水等）から概略工程を算定し、事業工期について検討を行う。 整備計画図更新対象：高隈ダム堆砂対策、取水設備 事業工期検討：整備構想に係る施設全体	
5-3. 整備構想案のとりまとめ	過年度業務成果、2. 洪水吐ゲート設備の検討、3. 堆砂対策の検討、4. 工程計画の検討及び5-2. 施設整備計画の更新に基づき、整備構想案をとりまとめるとともに、今後の地区調査における事業計画書（案）策定に際して、必要となる調査項目及び調査方針の整理を行う。	

【設計作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	備考
6. 概略事業費の算定		
6-1. 洪水吐ゲート耐震対策費の算定	2. 洪水吐ゲート設備の検討の結果に基づき、整備計画図、仮設計画図及び数量計算等を行い、概算工事費を算定する。	
6-2. 堆砂対策工事費の算定	3. 堆砂対策の検討の結果に基づき、整備計画図、仮設計画図及び数量計算等を行い、概算工事費を算定する。	
6-3. 概略事業費の更新	過年度業務成果、5. 整備構想案の策定、6-1. 洪水吐ゲート耐震対策費の算定及び6-2. 堆砂対策工事費の算定に基づき、地域全体の概略事業費を農林水産省土地改良工事積算基準等により更新する。	
7. 地域課題調査の整理		
7-1. 地区概要調査	過年度業務成果により、地区概要（地域の概況、産業構造、農業構造、前歴事業の概要等）を整理する。 (作成に当たっては「参考資料」を参考とする。)	
7-2. 地域課題整理	過年度業務成果及び関連業務成果により、課題（営農計画、用水計画、施設整備計画、環境配慮等）及び処理方針を整理する。 (作成に当たっては「参考資料」を参考とする。)	
8. 地域整備方向検討調査のとりまとめ	過年度業務成果、関連業務成果及び本業務成果を基に、地域整備方向検討調査のとりまとめを行い、報告書を作成する。 (作成に当たっては「参考資料」を参考とする。)	
9. 照査	照査計画に基づき業務の節目ごとに照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	
10. 点検とりまとめ	各作業項目の成果物の点検、とりまとめを行い、業務報告書を作成する。	

【参考資料】笠野原地域 地域整備方向検討調査報告書 目次（案）

項目	作業実施欄	備考
はじめに		
概要表	○	貸与資料
概要図	○	
第1章 調査概要		
第1節 調査目的	○	貸与資料
第2節 調査概要	○	貸与資料
第2章 地区概要		
第1節 調査対象市町村と位置	○	貸与資料
第2節 地域の概況	○	貸与資料
第3節 産業構造	○	貸与資料
第4節 農業構造	○	貸与資料
第5節 前歴事業の概要	○	貸与資料
第6節 笠野原土地改良区の概要	○	貸与資料
第3章 調査結果		
第1節 地区課題把握調査		
第1項 用水量算定調査	○	
第2項 水源現況調査	○	貸与資料
第3項 営農課題調査	○	貸与資料
第4項 被害状況調査	○	貸与資料
第5項 施設課題調査	○	
第6項 環境調査	○	貸与資料
第7項 耐震対策重要度の調査	○	
第2節 事業地区概定調査		
第1項 用水系統調査	○	
第2項 管理組織調査	○	貸与資料
第3項 営農流通基盤調査	○	貸与資料
第4項 農地連坦性調査	○	貸与資料
第5項 地元意向調査	○	貸与資料
第3節 整備構想策定調査		
第1項 用水計画調査	○	
第2項 農業構造改善計画	○	貸与資料
第3項 営農計画調査	○	貸与資料
第4項 環境配慮調査	○	貸与資料
第5項 施設整備計画調査	○	
第6項 概略事業費算定調査	○	
第7項 概略効果算定調査	○	貸与資料
第8項 地元意向確認調査	○	貸与資料
第4章 地域整備方向検討調査のとりまとめ		
第1節 地区調査移行への判断について	○	貸与資料
第2節 笠野原地区事業の必要性	○	貸与資料
その他参考資料		
関係機関との協議状況、関係業務一覧	○	貸与資料
一般計画平面図等	○	

備考 ○ : 今回作業対象

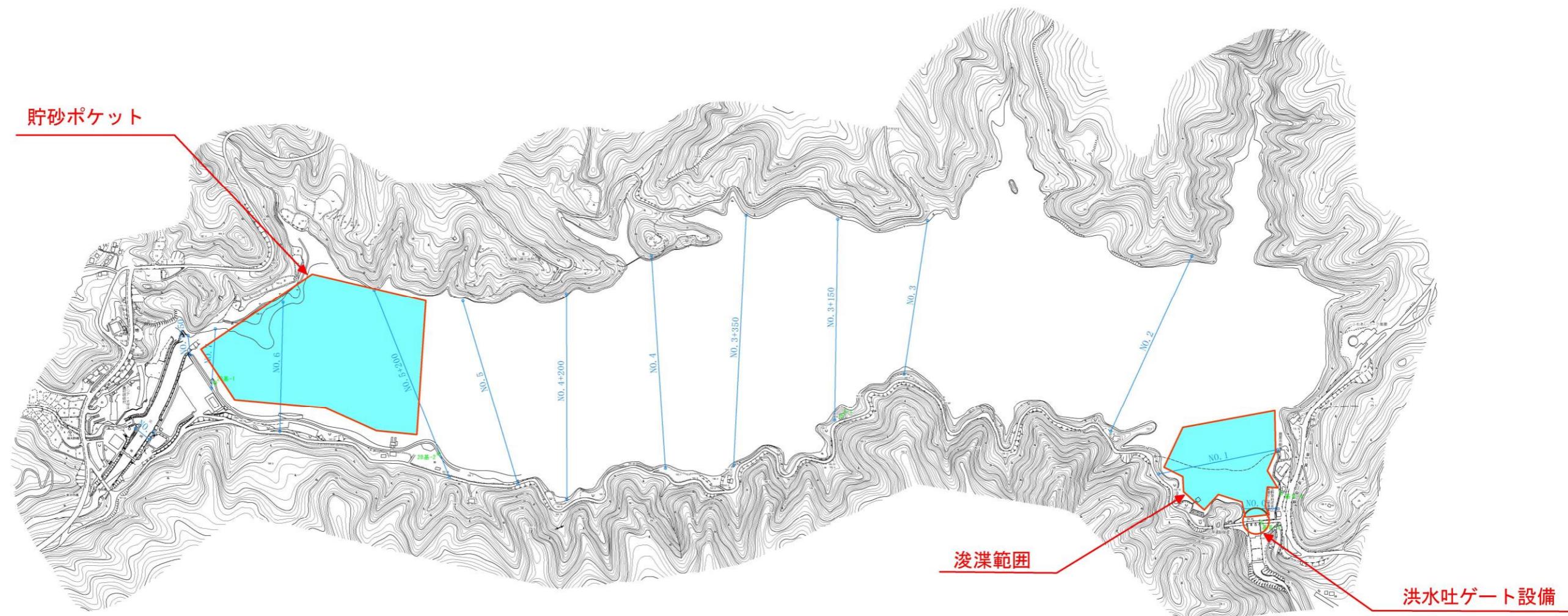
貸与資料 : 貸与資料及び関連業務の成果を基に取りまとめる。

令和6年度 地域整備方向検討調査
笠野原地域とりまとめ他検討業務

図面目録

番号	名称	枚数
1	位置図	1
2	高隈ダム貯水池平面図	1
	合 計	2

高隈ダム貯水池平面図 S=1:5000



令和6年度 地域整備方向検討調査
笠野原地域とりまとめ検討業務

(特記事項)	図面の名称		図面番号
	高隈ダム貯水池平面図		
区分	計画	全計	実計
受注者名			(TEL)
測量	令和2年12月1日終了		
設計	管理技術者	照査技術者	
発注機関	監督職員	監督職員	